

学校便り グローウィング (glowing and growing)

第4号

令和6年9月2日（月）

夏休みは充実していましたか？

充実した日々は送れましたか？

北川はゆま PR や家田湿原清掃等のボランティアに積極的に参加した人や探求学習のための古着回収プロジェクトや町内の取材をした人、朝から学校に登校して勉強した人など、様々な場面で頑張っている姿が見られました。

パリオリンピックを見ることはできましたか？

ひたむきに競技に打ち込む姿が我々に感動与えてくれました。やり投げの北口椿花選手は、不振にあえいだときに単身チェコに渡り、努力を積み重ねてきました。トレードマークの笑顔が素晴らしいですね。それは、母親から、「スポーツ選手だと結果が悪かったり、色々言われたり、つらいこともたくさんあるけど、つらいことをつらい顔でやっていたら本当につらいから、常に笑顔でいれば、幸せなこともきっと一緒に来てくれるよ。」という教えを実践しているそうです。それが投てき競技で日本人女性初の金メダルにつながったのではないかでしょうか。身近な人の頑張りや様々な人の生き方を参考に自分の将来の道を見つけていきましょう。

2学期に向けて！

それぞれの学年において、節目の学期です。

3年生にとっては、自分の進路を決定し新しい旅立ちのための準備期間です。あくまでも高校は人生の通過点ですが、北川中生においては、大きな岐路です。生活感環境も大きく変わるので、その準備を早くから始めることは重要です。

2年生にとっては、いよいよ 3年生からバトンを渡されて学校の顔となる学期です。生徒会活動や部活動の中心となり、人前で話す機会も増えてくることでしょう。

1年生にとっては、みやざき学力調査があり、県内での自分の位置や到着度を知るテストがあります。また、新入生説明会もあり、いよいよ新一年生を迎える準備に入ります。半年後には先輩になるということです。

このようなことを踏まえ、新学期の目標を早めに立て、自分が光り輝くために成長し続けましょう。グローウィングを合い言葉に！

改めて防災の意識を！

昨日は防災の日でした。101年前に関東大震災による甚大な被害を踏まえて、災害の備えをうながすために制定されたそうです。8月8日の夕方4時43分に日向灘沖を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。その後、南海トラフ注意等が発令され、弱い地震も何度もあり、不安な日々を過ごしたことでしょう。また、先日は台風10号の接近で大雨被害や土砂災害が心配されました。10号線周辺の道路・田畠が冠水するにとどまりました。

(それでも関係者は、痛手だと思います。)他の地域のような竜巻・突風の被害や家屋浸水するなどがなく本当に良かったと思います。

このように、今年の夏は防災について、改めて考える出来事が多くありました。自分の命は自分で守ることや家族で防災について話し合う機会にしましょう。



